

# 2026年度 ネクスト・ファーマ・エンジニア 養成コース

ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース (NPE) は、全国の薬学部、理系学部の大学3年生以上を対象に、創薬、製剤、バイオ医薬、和漢薬などの専門講座や県内製薬企業の若手社員との交流を通じて、「学ぶ」だけでなく「現場を知り、将来を考える」ための多彩なプログラムをオンライン配信と現地企業体験会で提供します。

## このコースを受講すると…

- ◎創薬、製剤、バイオ医薬、和漢薬など、医薬品分野を体系的に学べます。  
基礎から応用まで幅広い領域をカバーし、医薬品産業に必要な知識を総合的に習得できます。
- ◎15講座以上の受講で「修了証書」を交付します。  
学習成果を修了証書として可視化でき、将来の進学や就職の参考になります。
- ◎企業体験会 (WEBまたは現地) に参加できます。  
富山県の製薬企業で実際の製造現場に触れることで、働く姿を具体的にイメージできます。

## 2026年度 募集要項

募集期間	5月15日 (金) ~7月26日 (日)
募集対象	全国の大学に在学する薬学部、理系学部 (理・工・農・水産・獣医・畜産学部等) の3年生以上 (大学院生含む)
定員	350名程度
受講料	無料
開催期間と講座内容	8月3日 (月) ~9月30日 (水) 時間割・コンテンツ一覧は 裏面へ
講座形態	ライブおよびオンデマンド配信 <b>ライブ配信</b> 時間割どおりに受講し、質疑応答ができます。 <b>オンデマンド配信</b> 開講期間中、いつでも繰り返し視聴できます。

現地企業 体験会	日程: 9月16日 (水) ~18日 (金)								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初 日</td> <td>集合研修、交流会</td> </tr> <tr> <td>2日目</td> <td>県内製薬企業の見学 (1日目) Aコース 十全化学株式会社 Bコース 株式会社廣貴堂 資料館等の見学</td> </tr> <tr> <td>3日目</td> <td>県内製薬企業の見学 (2日目) Aコース 株式会社富士薬品 Bコース 日東メディック株式会社</td> </tr> </tbody> </table>		内 容	初 日	集合研修、交流会	2日目	県内製薬企業の見学 (1日目) Aコース 十全化学株式会社 Bコース 株式会社廣貴堂 資料館等の見学	3日目	県内製薬企業の見学 (2日目) Aコース 株式会社富士薬品 Bコース 日東メディック株式会社
		内 容							
	初 日	集合研修、交流会							
2日目	県内製薬企業の見学 (1日目) Aコース 十全化学株式会社 Bコース 株式会社廣貴堂 資料館等の見学								
3日目	県内製薬企業の見学 (2日目) Aコース 株式会社富士薬品 Bコース 日東メディック株式会社								
定員: 30名程度 希望者の中から受講状況等により選抜します。									
備考: 所属大学所在地から富山駅までの往復旅費および富山県外の大学からの参加者には宿泊費を支給 (富山県の規定により算定し、上限は5万円です)									

## ライブの一例

### お薬が皆さんのお手元に届くために



独立行政法人  
医薬品医療機器総合機構  
審査マネジメント部  
シニアアドバイザー

### 朝倉 渡氏

医薬品が上市されるまでには膨大な時間と費用が必要となりますが、品質、有効性及び安全性を科学的に評価し、その上市の可否を判断する最終プロセスは欠かせません。承認審査の過程を含め上市されるまでの道のりなどを紹介します。

### グローバルにおける創薬トレンドとスタートアップの動向



株式会社日経 BP 編集 DX 室長・  
医療メディアユニット首席研究員

### 久保田 文氏

革新的な新薬を生み出す「創薬」のあり方が世界的に大きく変化しています。日本を含めたグローバルの創薬トレンドに加え、近年の創薬を支える「スタートアップ」や「お金」の動きについても紹介します。

### 医薬品(新薬)開発とレギュラトリーサイエンス



富山くすりコンソ  
事業責任者

### 森 和彦氏

現代の新薬は、基礎研究から臨床開発、承認審査、市販後の全てのプロセスがレギュラトリーサイエンスに基づいています。今年は新薬開発と承認審査、市販後安全対策におけるレギュラトリーサイエンスの実践を解説します。

NPE の受講申込はこちら

<https://forms.gle/URWggV1JJTCMXEAg6>



NPE の詳細はこちら

<https://kusuri-consortium.jp/npe/>

# ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース 時間割・コンテンツ一覧

◎ **ライブ配信コンテンツ** 時間割どおりに受講し、質疑応答ができます。

**新規**：テーマが新規のコンテンツ

8月3日(月)		8月4日(火)	
9:30-10:30	入校式・オリエンテーション	9:00-10:30	<b>和漢</b> 富山のくすりと漢方薬 ～漢方が好きになる明日から使える基礎知識～ 加藤 敦氏 (富山大学附属病院 教授・薬劑部長)
10:40-12:10	<b>医薬品</b> 医薬品(新薬)開発とレギュラトリーサイエンス 森 和彦氏 (富山くすりコンソ 事業責任者)	10:40-12:10	<b>バイオ医薬</b> 抗体医薬品開発 磯部 正治氏 (富山大学先端抗体医薬開発センター 特別研究教授)
13:10-14:40	<b>創薬トレンド</b> グローバルにおける創薬トレンドとスタートアップの動向 久保田 文氏 (株式会社日経BP 編集DX室長・医療メディアユニット首席研究員)	13:10-14:40	<b>医薬品</b> お薬が皆さんのお手元に届くために 朝倉 渡氏 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構審査マネジメント部 シニアアドバイザー)
14:50-16:20	<b>医薬品</b> 医薬品(新薬)の臨床開発 天野 学氏 (富山大学 学長特別補佐)	14:50-16:20	<b>新規</b> 新医薬品の育薬 (市販後安全対策とエビデンス作りについて) 森 和彦氏 (富山くすりコンソ 事業責任者)
8月5日(水)		8月6日(木)	
9:00-10:30	<b>製剤</b> <b>新規</b> 医薬品開発におけるCMCとは? ～CMCを学ばずして医薬品開発を語ることはなげ～ 山内 仁史氏 (公益社団法人日本薬剤学会事務局 顧問)	9:00-10:30	WEB企業体験会1 <b>株式会社廣貫堂</b>
10:40-12:10	<b>医薬品</b> 医薬品の「品質」って何? ～薬が世に出るまでを審査の立場から～ 仁後 知子氏 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構シエネリック医薬品等審査部 審査役補佐)	10:40-12:10	WEB企業体験会2 <b>十全化学株式会社</b>
13:10-14:40	<b>医薬品</b> <b>新規</b> 歴史を基に考えるGMPとValidation、そして医薬品品質 ～職人の手による品質からリスクと科学に基づく品質へ～ 宮嶋 勝春氏 (富山くすりコンソ アドバイザリーボード委員)	13:10-14:40	WEB企業体験会3 <b>日東メディック株式会社</b>
14:50-16:20	<b>バイオ医薬</b> バイオ医薬品の製造工程の開発 清水 美明氏 (一般社団法人バイオロジクス研究・トレーニングセンター 主任研究員)	14:50-16:20	WEB企業体験会4 <b>株式会社富士薬品</b>
8月7日(金)			
9:00-10:30	<b>医薬品DX</b> 製薬DX2026:生成AIとデータが変える創薬・製造・患者体験 竹中 洋介氏 (株式会社廣貫堂CHC事業本部 執行役員)	10:40-12:10	<b>創薬</b> 感染・非感染性の免疫機構と創薬 渡邊 康春氏 (富山県薬事総合研究開発センター創薬研究開発センター 主任研究員)

◎ **オンデマンド配信コンテンツ** 開講期間中、いつでも自由に繰り返し視聴できます。

<b>富山のくすり</b>	富山のくすり(産業編) 牛島 豊彦氏 (富山県薬業連合会 コーディネーター)	<b>製剤</b>	多変量解析を活用した製剤特性の理解 大貫 義則氏 (星薬科大学薬学部 教授)
	富山のくすり(行政編) 渡会 三千代氏 (富山県薬事総合研究開発センター 次長)		ナノ脂質粒子の特性とDDSへの利用 中野 実氏 (富山大学薬学部 教授)
<b>創薬</b>	実用化を目指した開発研究への取り組み ～新規粘膜アジュバント～ 相川 幸彦氏 (富山県薬事総合研究開発センター 創薬研究開発センター長)	<b>製剤実習</b>	医薬品の品質試験と評価 一溶出試験による品質の評価一 小笠原 勝氏 (富山県薬事総合研究開発センター 製剤開発支援センター長)
	医薬品の薬物動態評価 永井 尚美氏 (武蔵野大学薬学部薬学科 教授)		米田 哲也氏 (富山県薬事総合研究開発センター製剤開発支援センター試験課 主任研究員)
	慢性炎症と生活習慣病 本田 裕恵氏 (富山県薬事総合研究開発センター製剤開発支援センター 製剤研究課長)		QbD法に基づく製剤の処方設計と調製 大貫 義則氏 (星薬科大学薬学部 教授)
	体外診断薬としての感染症起炎菌 迅速検査法の創薬と臨床応用 仁井見 英樹氏 (富山大学医学部 教授)	<b>バイオ医薬</b>	<b>新規</b> 抗体の物語:病気を見つける分子が“薬になる”まで 上野 浩尚氏 (富山県立大学バイオ医薬品人材育成講座 教授)
	ヒト乾燥羊膜を用いた角膜再生医療 宮腰 晃央氏 (富山大学附属病院眼科 助教)		バイオ医薬品のモダリティ 宮嶋 勝春氏 (富山くすりコンソ アドバイザリーボード委員)
	飲む目薬開発:血液網膜関門薬物輸送 細谷 健一氏 (富山大学薬学・和漢系(薬学) 特別研究教授)	<b>バイオ医薬実習</b>	組織中における代謝物や医薬品の分析 大坂 一生氏 (富山県立大学医薬品工学科 教授)
	膜輸送タンパク質をターゲットとする創薬 酒井 秀紀氏 (富山大学 理事・副学長)		安田 佳織氏 (富山県立大学医薬品工学科 准教授)
	糖尿病治療薬開発 笹岡 利安氏 (富山大学未病研究センター 客員教授・学長特命補佐)	<b>医薬品</b>	「医薬品の分析技術」日本薬局方 中島 範行氏 (富山県立大学バイオ医薬品人材育成講座 教授)
	肺がんの分子標的治療 櫻井 宏明氏 (富山大学薬学部 教授)		安心・安全な薬のための製造管理・品質管理 -GMP- 鳴瀬 諒子氏 (富山県立大学バイオ医薬品人材育成講座 教授)
	<b>製剤</b>	製剤の役割と薬物送達 村上 達也氏 (富山県立大学医薬品工学科 教授)	<b>和漢</b>
内服固形製剤の製造工程 一錠剤・顆粒剤を中心に 一 永井 秀昌氏 (富山県薬事総合研究開発センター製剤開発支援センター製剤研究課 主任研究員)		和漢医薬学総合研究所附属 民族薬物資料館の紹介 小松 かつ子氏 (富山大学和漢医薬学総合研究所 研究員)	
Quality by Design (QbD) 法を用いた製剤設計 大貫 義則氏 (星薬科大学薬学部 教授)		和漢薬からの創薬を目指した 基礎研究と臨床研究 東田 千尋氏 (富山大学和漢医薬学総合研究所 教授・所長)	
			薬学部附属薬用植物園と薬用植物の紹介 李 貞範氏 (富山大学薬学部 講師)